

サマースクール：ELyT School in Lyon 2011

平成 23 年 9 月 4 日～14 日 フランスリヨン市 INSA-Lyon 大学と ECL 大学の
キャンパスにて開校

サマースクール ELyT School in Lyon 2011 は、本 GCOE が企画・執行の
中心機関となって、国際共同研究機関 ELyT Laboratory を共同運営して提携関
係にある東北大学、フランスの二つのグランズエコール INSA-Lyon と Ecole
Centrale de Lyon (ECL) 並びに国立研究所 CNRS の 4 者の共同事業として
2009 年からフランスと仙台で交互に毎年開校されている事業であり、今年の第
3 回はフランスリヨンの INSA-Lyon, ECL 両大学のキャンパスで開校し、ここ
へ東北大学から 30 名の大学院生を派遣した。うち 20 名は博士課程後期、10 名
は博士課程前期の大学院生であった。

フランス側からは、日本からの学生と相部屋同宿した学生 4 名を含めて、
大学院生 10 名以上が講義に出席し、他の学内外のアクティビティに日本の学生
と一緒に参加した。他に 50 名以上のフランス人学生が各種のアクティビティに
参加して両国の学生・教員の交流を行った。

このサマースクールには、本 GCOE から Organizer/Principal として和田
直人博士が全行程引率したほか、東北大学から以下の 4 名の教授が学術講義で
参加した。

東北大学流体科学研究所 圓山 重直教授 (本 GCOE 「流動ダイナミクス
知の融合教育研究世界拠点」プログラムリーダー Accidents and
Countermeasures for Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant)

東北大学理学系研究科 大谷 栄治教授 (東北大学 GCOE 「変動地球惑
星学の統合教育研究拠点」プログラムリーダー Earth and Planetary Science)

東北大学金属材料研究所 後藤 孝教授 (東北大学 GCOE 「材料インテグ
レーション国際教育研究拠点」プログラムリーダー New Materials and their
Processes)

東北大学未来科学技術共同研究センター 庄子 哲雄教授 (Future
Energy Strategy and Fukushima Events)

また、フランス側から以下の 7 名の教授が学術講義を行った。

Professor John Tichy (R.P.I Troy, NY, USA Tribology)

Professor Yves Brecht (Grenoble-INP & CNRS Metallurgy)

Professor Fabrice Dassenoy (ECL & CNRS Tribology)

Professor Daniel Henry (ECL & CNRS Transport Phenomena)

Professor Bernard Normand (INSA-Lyon & CNRS Surface Reactivity)

Professor Abdelkader Souifi (INSA-Lyon & CNRS Nano-electronics)

Professor Daniel Nelias (INSA-Lyon & CNRS Modeling of Fretting)

このサマースクールでは、上記の学術講義の他に、学生による「自身の研究内容と大学研究室の紹介」とそれに関する質疑応答、大学・研究室の見学、フランス語とフランス文化に関する講義、欧州原子核共同研究施設 (CERN) の見学、学生・教員交流 BBQ、リヨン市庁舎での公式レセプション等 密度の高い公式スケジュールの他に、休日の景勝地 Chamonix 観光、「中世の町見学」等盛り沢山のスケジュールをこなした。最終日のリヨン市庁舎でのレセプションには、リヨン市副市長、ECL 学長、INSA-Lyon 学長、CNRS 幹部も出席し、全員でサマースクールの成功を祝った。

スケジュールは大略以下である。

9月3日(土)夜 成田空港発

4日(日) リヨン着、INSA-Lyon 構内アパート(2人一部屋)入室、市内見学、歓迎ディナー

5日(月) オリエンテーション、学術講義(2)、INSA-Lyon ラボツアー、学生プレゼンテーション

6日(火) 学術講義(1)、学生プレゼン、Rhone-Alps 地域説明、トライボロジー学会聴講、INSA-Lyon で BBQ パーティ

7日(水) ECL ラボツアー、学術講義(2)、学生プレゼン、ECL で BBQ パーティ

8日(木) 学術講義(2)、学生プレゼン、フランス語講義、コンサート

9日(金) 学術講義(2)、学生プレゼン、フランス語、学生主催パーティ

10日(土) フリー (パリ、マルセーユ、「中世の村」観光等各自適宜)

11日(日) フランス側招待による Chamonix 旅行。翌日の CERN に近いスイスジュネーブに移動。現地ユースホステル泊り。

12日(月) CERN 見学。リヨンへもどり。大学主催夕食会

13日(火) 学術講義(3)、学生プレゼン、Wrap-up、リヨン市庁舎でレセプション

14日(水) 朝リヨン発 (パリ経由)

15日(木) 朝成田空港着

東日本大震災後初めての大きな国際交流事業が関係各位のご協力で実現し

たわけであるが、帰国後の調査では、参加した日仏双方の教員・学生による評価は極めてポジティブであり、大きな成果が挙げられた、と考えられる。次回第4回の ELYT School は、フランスを中心に、他のリエゾンオフィス設置大学からの学生 20 名程度の参加で、2012 年 9 月に仙台の東北大学で開校する事を計画している。その際、ホスト側の東北大学からも多くの学生に参加してもらい学生達の国際交流経験を積ませたいと考えている。







